

大隈閣總理大臣殿

親展

西郷海軍大臣

明治二十年



414
A 819
1



秋派第一号ノ九

馬尼刺及香港派進第九回報告

居留民等避難ニ際シ一時集合場所

数日前ヨリ帝國領事館附近ニモ流弾等飛来ストノ報アリ何時居留民ノ避難ヲ要スルヤモ期シ難クシテ本艦小汽艇風波少シク起ルハ多人数ヲ載セ得サルヲ以テ領事館

協議シバシグ河中ニ繫留ノ帆船ナバラー (Narrowboat) ヲ

集合場トシ其場合ニ限リ同船ニハ一時帝國國旗ヲ掲ケ

テ目標タラシムルヲセリ

但シ日中ハ小汽艇ノ定期往復ヲ為シ夜間ハ河中ニ汽

艇ヲ繫泊セシメ又非常通信用トシテ兵員二名ツナ

領事館ニ置クヲト嚮ニ浪速松島ノ在河中ニ於ケル

如クス

Handwritten Japanese text in large characters, likely a title or header.

Vertical handwritten text on the left side of the second page.

United States Naval Force in Puerto Rico
Flag ship "Olympia"

Cavite, P. I.
July 11th 1898.

My dear Admiral:

It is not only my right but my duty while conducting this block to communicate with all vessels of whatever nationality, supplying or wishing to supply the port, and I can see no reason why any neutral man-of-war should object to such inquiries as are established by identity. The only case do not establish that identity is a common rule of war to be observed.

Very sincerely,
George Dewey

Vize Admiral Von Diederichs
Flag ship "Rainer"

一リ蓋シ在港ノ各中立國先任官ニ同様ノ意見ヲボ
ルナリト云フ而シテ一讀ヲ請ム末文ハ左ノ如シ

一去ル十日英砲艦四ツクミロハイロイロ港ヨリナリ英砲艦ヲツ
トラシハセバ一港ヨリ入港右兩地共目下平隱ニシテ商業
等平日ノ如シ状況右ノ如クニ付當分右二港ハ砲艦ヲ派
遣セザル積リナリト吳先任艦長(インモータリキ)艦長ノ
漸ナリ
一独艦トイヒテ膠州灣ヘ同ヨルモラニハイロイロヲ經テセバ
ニ行キテツトラシノセバ一ヲ存スル中尚同所ニ碇泊シ居リ
リト云フ

一去ル十一日独國艦隊司令長官ボントナリトハ矢ノ謀ヲ
シテ米國艦隊司令長官デウエトヨリ獨艦隊司令長
官ニ宛タル長文ノ書面ヲ携帶セシノ其末文ニ於テ現行
萬國公法ニ及スル事項アリト認ム所アルヲ以テ本官ノ
一讀ヲ請ム且ツ之ニ對シ何分ノ意見ヲ承知致シタリト云

No. 526-M.

United States Naval Force on Asiatic Station.

Flag ship "Olympia"

Cavite. P. I.

July 11th 1898.

My dear Admiral:

F. J.

It is not only my right but my duty while conducting this blockade to communicate with all vessels of whatever nationality, entering or wishing to enter this port; and I can see no good reason why any neutral man-of-war should object to such inquiries as are necessary to establish her identity. Her colors alone do not establish that identity, for it is a common ruse of war to hoist false colors.

Very sincerely, Yours,
George Dewey.

Vice Admiral Von Diederichs }
Flag ship "Kaiser" }

The British ship "Albatross"
 was captured by the
 United States Navy on
 the 11th of August 1858.
 The ship was found
 in the Pacific Ocean
 near the Hawaiian
 Islands. The crew
 consisted of 19 men
 and the ship was
 carrying a cargo of
 provisions. The
 ship was taken to
 the United States
 and the crew was
 held as prisoners
 of war. The ship
 was later released
 and returned to
 the British.

依テ翌十二年前十獨旗艦カイザリニ列リ本官ノ意思ヲ

陳^レ置キタリ其要領在^ル如シ
一軍艦及國有船舶臨檢搜查ヲ受クルヲキハ萬國公

法^ニ前文アル所ニシテ商船ト等シク臨檢權 (Drawn
 up by the Convention)ニ服ス可キモノニアラズ故ニ商船ニ行^フ所ヲ

軍艦ニ推及セントスルハ一^ノ認見ナラント信ス
二偽旗使用ノ懸念ヨリ証明ニ必要ナル質問 (Inquiries)

ヲナスヲ拒^ルヤカル可シ云々トアレ軍艦ナルモノハ單ニ旗

章ノミナラス外部ニ顯ハル^ル特色ノ其國ヲ表示スルモ
 ノアリ經驗アル眼識ニ依テ之ヲ區別シ得可シト信ス然
 レ氏尚ホ疑存スアリ若クハ適當ナル質問等ヲ行
 ハント欲セハ商船ヲ所分スルガ如キ舉動ニ出^ラスシテ
 敬意ヲ表示スル信等ヲ為^シ承諾ヲ得^テ交

三

通ル者如キハ多ク々前例ノアルヲミテ敢テ不都合ナカル
可シト思考ス

獨國艦隊ヲ謀ノ詭ニ據レハ本官ノ疎ハタル意見モ獨國艦
艦隊司令長官ノ意見見ニ異ルヲ既ニ米國艦隊ハ其起リ
以テ身ツ各中立國先任官ニモ通知セシ上日照復抗議サト
云ヘリ然ルニ二日夜同兵ヲ謀米國艦隊司令長官ヨリ獨
艦隊司令長官ニ宛テタル書翰ノ以テ未艦司令長官ノ
命ニ依リ一讀ヲ請リ其概要左ノ如シ

七月十日附ノ書面ニ對シ御回示ノ件ハ左ノ如ク御承知
ノ上ヨリ沖碇洶ノ各中立國先任官ニモ御通牒相成度云々
其封鎖實行中商船ニ臨査權ヲ施行スト云々軍艦ニ
臨査權ヲ行フトノ意思ニハ無之唯哨艦ニ在テ臨換ノ職
務ニ從事スル士官ガ中立國軍艦ヲ判別スルニ必要ナリ

問ヲ為スヲ拒ムルニトハナカルベシトノ義ニ有之而シテ其
交通ヲ為スニ當ツテモ信号又ト言語ヲ以テシ或ハ端
艇ニテ士官ヲ差遣スル等通常ノ敬意ヲ表スル手續ヲ
及ビシ可申云々(下略)

右ニ據リ米國艦隊司令長官ノ意見モ臨査權ヲ實踐スル
ニテラカリシテ知レリ然レモ獨國艦隊司令長官ハ判別ニ
必要ナル質問 (Inquiry) 必要ナル質問 (Inquiry)

トナル質問 (Inquiry) ナル語ハ廣ク深ク意味ヲ有ス
ルガ故ニ何等ノ手段何程ノ程度迄ト云フエトヲ知ラザル可ラズ
ト思考セリト云ヘリ故ニ或ハ再ビ交渉中ナルヲ計リ難シ
要スルニ談及交渉ノ起リハ獨艦ト米ノ哨艦トノ間ニ爭ヲ
生シタルニ因ルモノニシテ其往復ノ書面中中立國軍艦ニ
論及シタル部分ヲ故ラニ中立國先任官ニ示シタルニ外ラハ

ト思考ス併ナガラ大體ノ意味ハ既ニ右ニ記スル如ク明瞭
セシモノト思考ス
一去ルナニ日独國艦ヲ聞ク所ニ據ル叛徒ハ其本營ヲ
カビテヨリヨラバンニヨミラノ北ニ移轉スト云フ
西軍及叛徒對峙ノ狀況ハ前回報告台異ナル所ナシト重臣
去ル十一日夜ヨリ銃砲ノ音ヲ聞クヲ稀シシテ時々ヨリ市
ノ周圍ニ火災ヲ見ルノモ尚ホ其景況ハ左ノ記事ノ如
ク

戦況記事

七月八日叛徒ノ旗者早ヲ掲ケタル汽船五隻又ノ大コライ
タリ船及小汽艇一隻ヲ曳キ多数ノ人員ヲ載セカビテ
ヨリヨラバンノ方向ニ行クヲ認め前ヨリカビテ及
ヨラカンシ方面ノ間ニ又徒ノ旗章ヲ掲ケタル汽船及コライタ
ノ数々往復シ常ニ北向スルハ多数ノ人員ヲ載セカビテ
ヲ見タリト重臣此日ノ如ク一回ニ多数ヲ運バハ初メ
目撃スル所ナリシ

七月九日午前二時ヨリ凡ニ二時間コラテ方面ニ時々銃聲
ヲ聞ク同十時マシテ市ノ東方ニヨリ火災ヲ認め凡
一時間ミシテ鎮滅午後〇時五分米艦ヲカロック小艇
汽船一隻ヲ曳キカビテヲ出テマシテ市ノ沿岸ニ泊ル北
行ヌ同十一時三十分マカロックヨラバンノ沖ニ達シ小汽艇ヲ
五

高ニ投錨午後三時五隻ノ大ライター船及右ノ小汽船
ヲ曳キカビテニ歸ルヲ見ルニ時市ノ東方ニ當ル火災
鎮滅セシトシ再燃暫時ニミテ滅ス三時土人ノ群(北
余名一北ニ向ツテ渡航セルヲ見ル六時三十分ヲ引テ砲
砲台ノ南方ニ當リ火災起リ八時鎮火此日拂
曉ヨリ米艦コレヲカラボシノ沖ニ碇泊シアルヲ認ム
七月十日午前五時三十分サシタノ方面ニ當リ砲銃声ヲ聞ク
七時二十分頃止去午後三時四十五分湾口ヨリ入港シタル汽船
一四又創テニ入ル此汽船ハ洋色白ニ白噸許リノ高船ニシ
テ二樓ヲ有シ右樓ニ長旗ヲ揚ケ国旗ノ位置ニ致
徒強ヲ掲揚ス午後八時五分ヲ引テ附近ニ火災起リ
海岸砲台ハ連リニ砲砲シ時々銃声ヲ聞ク九時三十
分右火災鎮火

ハリバリ地方視察

ハリバリ村落ノ家屋ハ七月五日記事申ノ如ク焼拂ハ
レ居リ此火災場跡ニ少数ノ守備兵掩堡内ニ守備ニ
行通人ノ檢ス

ハリバリ方面ノ水舎即チ第五水舎附近ノ石造家屋
内ニ四十余名ノ守備兵及砲三門ト其砲子アリ

此守備地ヨリ第四第六ノ水舎ヲ望ムヲ得チ五水舎
ヲ巨ル尺四百米突許ノ藪中ニ救徒アリト云フ

此日午前五時半ヨリ九時頃迄激シク銃火ヲ交エ
タリト蓋シ當面方面ノ戦鬪ハ此日ヲ以テ初トナスト云フ

七月十日午前四時ヨリ五時迄時々砲銃声ヲコレノ方面ニ
聞ク午後三十分陸上所々ニ火災ヲ認ム暫時ニシテ
滅ス一時四十分トシテ地方ニ大火起リ三時頃鎮火三
六

時午前二時旗ニ類似セル長政ノ旗ヲ掲ケクル一小型汽
船ヲイタシ及汽船ヲ曳キカビテヨリ出テヨリ錨地沖
ヲ通過シ北方ニ進ミ先キニ碇泊セル米艦コトテノ附近ニ
碇泊シ小型汽船及コイタシヲ曳キ再ヒカビテニ向テ独
ノフリシユウキルヘシ艦長ノ談ニ據レバ右コイタシニハ大砲
三門ヲ積ミアリシト云ヘリ午後九時東北東ニ當リ銃声
ヲ聞ク十時三十分ノ前方面ニ當リ銃声ヲ聞ク

七月十三日

午前七時三十分、五時半ヲヨリ附近ヨリ出テタル叛徒
ノ汽船ニ曳ノコイタシヲ曳キカビテニ入ル

七月十三日

午後一時四十分、米艦コイテカビテヨリ来リ吳艦
モータータリケルノ傍ラニ漂泊シ船中ヲ下シテ夜一名英

艦ニ赴クヨ見ル三時四十分コイテカビテニ歸ル十時三十分
分トシド方面ニ當リ稀ニ銃声ヲ聞ク
此日米艦ボストン出港ス其行ク所ヲ知ラス

七月十四日

午前九時三十分反徒旗ヲ掲タル汽船一隻灣ノ北方ニ
航シ十時三十分ニ曳ノコイタシヲ曳キテカビテニ歸ル見ル
此報告ヲ結テセシトセルニ當リ德國小汽船ニ便乗シテ三
井物産會社社員小林正直トセルモノ未艦ス因人ハ本日三
川カビテニ入港シタル獨國汽船ガリタシ早ニテ来リタル
處ヨリニラニ来ル可キ許可ヲ(米軍ヨリ)得セル為メ今日
迄旗艦ノオリビヤシ及カビテ陸上ニ滞在セリト云フ而シ
テ今在カビテ米國陸軍將官ノ許可ヲ得獨國汽
船ニ未艦ニタルナリト

七

同人ノコトヲ見聞シタル所ニ據ル現今ノ状況左ノ如シ
一 米國陸軍兵八総テガビテ造船廠内ニ存リ毎朝午前
五時十五分起出テ六時ヨリ十時迄操練ヲ為シ夫レヲ休憩ス
二 獨船アリテハ香港ニ於テ米國ニ雇ハレカセテ運糧食
ヲ持来リタルヲミラキル月火雷雨内ニ香港ニ向ケ歸
航スト云フ同船ニ便乗シテマシラニ来リタル獨國商人
五名ハ米軍上陸ヲ許ス香港ニ送還ス可シト云フ
三 長小林某將未三井物産會社ノ商業ヲ此地ニ開始ス
ル為メ内地視察ヲ許サレ度者請ホセシ米國將官ハ
兵員一名ヲ附シ保護ヲ與ハルニ依リ通算ヲ備ヒ内地ノ
產物等ヲ調査シクリト云フ(茲ニ内地ニ於テハ米國將官ニ
内地ヲ云フ)
四 賊將ヲギンズニモ面會セシト欲シ尋問シタレ月下戰
鬪線ニ近リ進ミ居由ニテ面會ス能ハリシト云徒

ノ本營ニモ移ス可キモノハガビラノ草居小屋ニアリト
五 反徒等ノ説ク裏ニ似レハ何國ニ限ラズ正當ナル政府
ノ保護ヲ得テ西班牙ノ連政ヲ免カレテ得ハ足シ
リトスト云ヒ居リト云フ
六 米軍ト反徒ト間ニ不和ノ如キ模様ナシ
七 米軍ハ来ル月贈月(ハ)ニシテ距離ニ理ノ地ニ
進ミ弟ニ遠征軍ノ着ヲ待テ攻撃ヲ始メリト
云フ
八 独逸軍艦ハスビウクシ湾ニ於ケル反徒ハ糧食ヲ供給
スルモノヲ妨害ス且ツ同地方ノ西軍ニ決戦ヲ興スル舉
動アリ(或ハ獨逸軍艦ハスビウクシ湾ニ於ケル反徒ハ糧食ヲ供給
スルモノヲ妨害ス且ツ同地方ノ西軍ニ決戦ヲ興スル舉
動アリ)
九 昨夕ハスビウクシ湾ノ匪徒去テ獨逸軍艦ニ請ホシタリト云フ
九 昨夕ハスビウクシ湾ノ匪徒去テ獨逸軍艦ニ請ホシタリト云フ

ノ論アリト云フ見ニ南米人六人獨人ノ暴動ニ関シ激
昂シ居レリト云ヘリ

右報告候也

明治三十一年七月十日

馬尼刺灣
秋津洲艦長齋藤山實

海軍大臣侯爵西郷從道殿

近テ陸上より邊り多ク一情報ニ據レハ互逆ノ情大分
紛擾ヲ生シタリトアリ甚細ハ後報ニ讓ル

外国艦船出入表

七月九日正午在港艦船名ノ如シ

(自七月九日正午至全十四日正午於馬尼刺

独「カイゼル」ヨリ「ゼスウイル」

馬尼刺灣

英「インモータリター」イ「ジ」

全

佛「アルーイック」

全

埃「アラ」

全

米「オリ」ヨ「バル」モ「ア」ヤ「ス」ト「シ」ヨ「ト」ル「マ」ツ「ク」ロ「ウ」
「シ」チ「オ」フ「マ」シ「シ」ケ「オ」フ「シ」ド「ミ」ヨ「ス」タ「ラ」ヤ「カ」マ「オ」シ「イ」テ「カ」ビ「テ」碇「泊」

他二隻

英州船二隻又

全

國旗 獨 美 全 全 英 米

國旗	船名	入港日	出港日
獨	ガリソレス ウイムルム		十二日 午後
美	プロバ		十日 午前
全	ビグミー	十日 午後	
全	ラットラー	十日 午後	
英	フラシツバ		十三日 午前
米	帆船 復天	十三日 午前	
米	ネシー	十日 午後	
全	コンセルド	十日 午後	
米	ボストン		十三日 午前

記事

イロイセヨリ来ル
 「ロバウ」ヨリ来ル
 横濱ニ向フ
 月十三日入港ス
 船名「ネシー」トシテ
 月十三日入港ス
 船名「コンセルド」トシテ
 月十三日入港ス
 船名「ボストン」トシテ